

桜樹公民館だより

令和7年3月号 No.532

桜樹地区の人口（前月比）

男 115人（-1）

女 104人（±0）

合計 219人（-1）

世帯数 141世帯（-1）

令和7年1月末日現在

〒791-0541 西条市丹原町鞍瀬甲344番地

TEL & FAX : (0898) 73-2505

E-mail : sakuragi-k@saijo-city.jp

カラー版は西条市役所ホームページで

ページID:0102255 またはQRコード→



ミモザ(R4.3撮影)



桃花の候

寒い日が続きました。いかがお過ごしでしたか。この冬は全国的に雪が多く、除雪作業等による事故の報道が相次ぎました。県内でも、とくに南予のかんきつ栽培に被害が見られました。身近でも、仕事や通院などお出かけに気をもまれた方が大勢いらっしゃったことでしょう。今季“最強寒波”などという言葉も耳にしました。なかなか天候が読みにくくなりました。冬に限らず、荒天が予想される時は思い切って予定を変更するなど用心しましょう。依然、インフルエンザなどが流行っています。花粉症も大変です。健康・安全第一に過ごしましょう。

防災対策できていますか？

自宅安全確保～日頃の対策～避難の準備

- 自宅の点検をしよう!…家の外・家の中
- 自宅での避難生活の備え…自力で3日間を過ごせる準備! 備蓄品を備えましょう 理想は1人1週間分 (消費と購入を繰り返すローリングストック方式による備蓄)

■ローリングストック法で覚えておきたい3つのポイント

- ①ストックするのは「食べなれた食品」
- ②備蓄した食品は普段から食べる
- ③食べた分は早めに補充する

- 非常時の持ち物…チェックしましょう。最低限の食料や生活用品を持って避難しましょう
- 自宅を離れる前に…ガスの元栓を閉め、電気スイッチ、ブレーカーを切る (『西条市土砂災害ハザードマップ』より)

■枕元においておきたいもの

- 運動靴(底が厚いもの) □懐中電灯・ヘッドライト
- 携帯電話・スマートフォン □非常持出袋(リュックサックなど)
- 防寒着 □タオル・毛布 (『西条市高潮ハザードマップ』より)

「防災情報さいじょう」アプリ等もご参照ください。

調理できるように…ポリ袋、カセットコンロ、鍋などがが必要です。

例えば…

- ・飲料水(1人1日3L)
- ・レトルト食品(おかゆ、カレー)・缶詰
- ・インスタント食品(カップ麺、スープ)
- ・乾物(乾麺、お麩、乾燥わかめ)
- ・栄養補助食品(エネルギーゼリー)
- ・菓子類(クッキー、飴)

(西条市『栄養士だより217号』より)

引き続き…

「令和6年能登半島地震災害義援金」募金箱を設置しています。

(令和7年12月19日まで延長)



環境美化運動の一環として、実施いたします。ご協力をお願いします。

クリーン清掃(鞍瀬)

- 日時 3月9日(日) 8:30～
- 場所 桜樹公民館前に集合
- 内容 空き缶拾い、サクラ等、樹木の手入れ



昨年の様子



令和7年度

中川小学校区市民運動会

《午前中》開催予定

4月20日(日)

昨年の様子

9:00～12:00

丹原西中学校 グラウンド
〔雨天時は体育館(予定)〕

※詳細は4月号に掲載します。



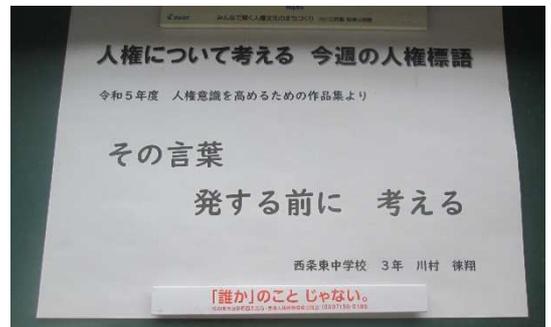
しいたけ栽培講習会

講習会の様子は4月号でお知らせします。

※ (「人権のチラシ1月号」の注釈)【公民館だより2月号掲載】
間違った解釈と理解をしないために

「部落差別では差別をなくそうとする活動が逆に差別をひどくさせていたということが印象に残りました。」
(「人権のチラシ1月号」の文章から)

人権劇中の「差別をなくそうとする活動」の場面は、明治時代終り頃から大正時代に行われた被差別部落外の人たちが行った「部落改善運動」や「融和運動」を指す。これらの活動は、差別の原因を被差別部落の人々の側に求め、部落外の人々の「同情」と「理解」を求める活動であり、そのため部落外の人たちに対する差別を逆に助長し、本来の差別解消には繋がらなかった。この「活動」は、いわゆる「部落解放運動」ではない。



公民館前掲示板に
『今週の人権標語』を掲示しています。

～毎月10日は人権を考える日～

2025年2月10日

「令和5年度 人権意識を高めるための作品集」から人権作文を掲載します。

差別のない社会を願う

丹原高等学校 3年 大川 真奈

私はこれまでに人権問題に関する授業を受けてきた。そのため、人権問題に関する知識が身に付いていると思っていたが、まだまだ身に付いていなかった。

先日、水平社博物館研修に参加した。そこでは水平社宣言の「人の世に熱あれ、人間に光あれ」という言葉を目にした。この言葉は以前から、意味はよくわからないままに覚えていたが、水平社博物館研修に参加して、「社会で人々の力強い願いが叶うように、そして人間が社会で生き生きできるように」という意味であることを知ることができた。

わが国初の人権宣言といわれる水平社宣言が出されたのは、今から100年前の1922年3月だ。宣言の原文は、被差別部落出身の若者たちが考えたものである。長い歴史の中で不当な差別を受けてきた人々の苦しい思いが記されているだけでなく、全ての人々がどのような差別も受けることなく、人間らしく暮らしていける社会の実現を願う気持ちが込められている。

被差別部落に対する差別意識は、基本的人権の尊重を掲げた日本国憲法の施行後も解消されず、劣悪な生活環境も改善されなかった。その後、行政によって住宅や道路などの物理的な生活環境は大きく改善されたが、差別意識はなくなっていない。2016年に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行され、そのなかで、国は部落差別の存在を認め、「部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現する」と述べている。

水平社宣言から100年後の今は、宣言が目指した、あらゆる差別を許さず、誰もが一人の人間として尊重される社会になっているだろうか。以前は見過ごされていた、様々なハラスメントが社会で問題となり、人権尊重の意識が高まっていることは確かに感じる。しかしその一方で、インターネットやSNS上での誹謗中傷や人種差別、性の在り方に対する偏見など、新たな人権問題が発生していることも事実だ。こうした現状をみると、部落差別に限らず、ある日突然、差別の被害者になる可能性は誰にでもあると考えられる。社会を変えられるのは私たち一人一人だ。水平社宣言から100年後の今、私たちにできることは何だろうか。

現代は、メディアで様々な人権問題が取り上げられるようになり、個人の多様性をより尊重する社会になりつつある。私たちの身の周りには、解決すべき人権問題が多く存在すると考えておかななくてはならない。今は100年前とは違い、多くの人が自由に意見を発信できる時代になっている。こういう時代だからこそ、水平社宣言に込められた当時の人々の思いを考え、人として認め合い尊敬し合うことにより、すべての人が平等に人権を尊重され、住みやすい社会を作っていかななくてはならない。

今回、水平社博物館研修に参加し、部落問題について多くのことを学ぶことができた。まだまだ人権問題について知らないことばかりなので、講演会や研修会などに参加し、積極的に学習し、知識を身に付けていきたいと思う。そして、あらゆる差別をなくし、人間が人間らしく、誰もが幸せに暮らしていける社会を作っていくために、私たちにできることを考え、行動していきたい。

革細工教室 1/29 (報告)

革細工 de 干支 (巳) ストラップ
または キーホルダー

浅山美恵先生ご指導のもと、《干支 (巳)》のストラップ、キーホルダーを作りました。



それぞれに可愛いへびの完成です。

当日、公民館周りはそうでもなかったため開催したものの、地域によって積雪のため欠席された方も。天候のこととはいえ残念なことになりました。

令和6年度末で

「いきいきバス」が終わります

いきいきバス(高齢者路線バス利用助成事業)が、令和7年3月31日で終わります。

ご利用いただきありがとうございました。

●乗車券の有効期限 令和7年3月31日(月)

※購入された乗車券は、

再交付、払い戻しができません。

使い切ってください。

【問合せ】

西条市役所 地域福祉課 長寿・いきがい対策係

TEL0897-52-1292

募集

革細工教室

(革細工 de キーホルダー)

と き 3月19日(水) 13:30~

ところ 桜樹公民館 学習室

講師 浅山 美恵 先生

材料費 キーホルダー(花): 500円

キーホルダー(刻印): 400円

定員 10人

締切り 3月10日(月)

申込先 桜樹公民館

TEL0898-73-2505



見本は公民館にあります。

令和7年度 古典講座受講生募集

- 日時: 令和7年4月から令和8年3月まで
毎月おおむね第1土曜日 13:30~15:30
(初回は4月5日)
- 場所: 西条市佐伯記念館・郷土資料館
西条市丹原町池田 1711-1
Tel0898-68-4610

- 内容: 「百人一首」
- 講師: 武田 真 氏
- 定員: 60人(先着)
- 受講料: 開講日にお知らせします。(年3000円程度)
その他 テキスト料(実費)
- 受付期間: ~3月9日(日)
- 提出先: 西条市佐伯記念館・郷土資料館
- 問合せ: 090-4336-3070(黒川)

※後援: 西条市教育委員会

令和6年度西条市文化協会丹原支部文化交流会

- 日時: 令和7年3月9日(日) 13時~15時30分
- 会場: 丹原公民館
- 内容: 芸能発表・美術展示・お茶席(お菓子無くなり次第終了)
- 問合せ先: 西条市文化協会丹原支部事務局
0897-52-1628

お済みですか?

令和7年度 市県民税等申告相談会

- 申告会場 丹原サービスセンター 2階
- 受付時間 9時~11時30分・13時~15時30分
- 丹原地域 2月17日~3月4日(平日)

詳しくは『広報さいじょう』2月号をご覧ください。

迷惑メールやあの手この手の詐欺対策がよくわかる!?
小冊子、パンフレットが公民館にあります。
気になる方は見に来て下さいね。

交通安全 **見つけてね ピカピカぼくの はんしゃざい**
還付金詐欺の電話、SNSによる投資詐欺に注意。

「怪しい」と思ったら遠慮なくご相談を
西条西警察署 0898-64-0110
警察安全相談総合ダイヤル #9110

質の良い睡眠で、からだもこころも健康に。★

3月には、「世界睡眠デー」や「春の睡眠の日」があります。
よりよい眠りは、心身の健康や日々の活力の源となります。
この機会に「睡眠」を見直してみませんか？

今日から使える快眠のためのポイント

- ・起きたら日光を浴びて、寝室の照明は暗めに
- ・朝食をしっかりととり、日中は適度な運動を
- ・睡眠前のアルコールやカフェインは控えて

出典：厚生労働省 スマートライフプロジェクト

保健センター便り
0897-52-1215

『写真展』 1/24~2/7 展示は終了しています。
(佐伯記念館・郷土資料館)
少し懐かしい写真が展示されていました。



2016年元旦の様子。
一色龍太郎著『石鎚山に
抱かれて』にも掲載。

～高齢者の相談窓口

西条市地域包括支援センター丹原からのお知らせ～

「家族介護教室 in ふらっと茶屋」のご案内

○在宅介護について学ぼう！

- ◇日 時：3月24日(月)午前10時から
- ◇場 所：丹原公民館 1階ホール
- ◇内 容：専門職が在宅介護についてアドバイス
「バラのアレンジ」もお楽しみに
- ◇定 員：20名(先着順)
- ◇参加費：無料

●申込み・お問合せ● 西条市地域包括支援センター丹原
☎0898-35-3427

※3月の「ふらっと茶屋」は
家族介護教室を開催します。



3月 行事予定・休館日

日	曜日	内 容
1	土	休館日
2	日	休館日
8	土	休館日
9	日	休館日 クリーン清掃(鞍瀬) 8:30~
15	土	休館日
16	日	休館日
17	月	卒業証書授与式 丹原西中学校
19	水	革細工教室 13:30~
20	木	休館日【春分の日】
22	土	休館日
23	日	休館日
24	月	卒業証書授与式 中川小学校
25	火	令和6年度修了式 中川小・丹原西中
29	土	休館日
30	日	休館日

資源ごみ収集日

◆古紙(第4火曜日) 3月25日

◆ガラス瓶・ペットボトル・スプレー缶など
(第3木曜日) 3月20日

桜樹公民館

資源ごみ・危険ごみの拠点回収

●対象ごみ

- ①資源ごみ(「びん」は対象外)【缶・古紙・ペットボトル】
 - ②危険ごみ【水銀系ごみ】 ⇒屋外ストックハウスに
 - ②危険ごみ【充電電池】 ⇒館内専用コンテナに
- 回収時間(時間外施設します)
・開館日の午前9時から午後4時まで **時間厳守**



片づけて
フレッシュな気分で迎いたい春!!
ですが...
毛布、布団、カーペットは
粗大ごみです。
詳しくは
『分別ガイドブック』
をご覧ください。